

ヘリウムガスバッグ (ホルダー)

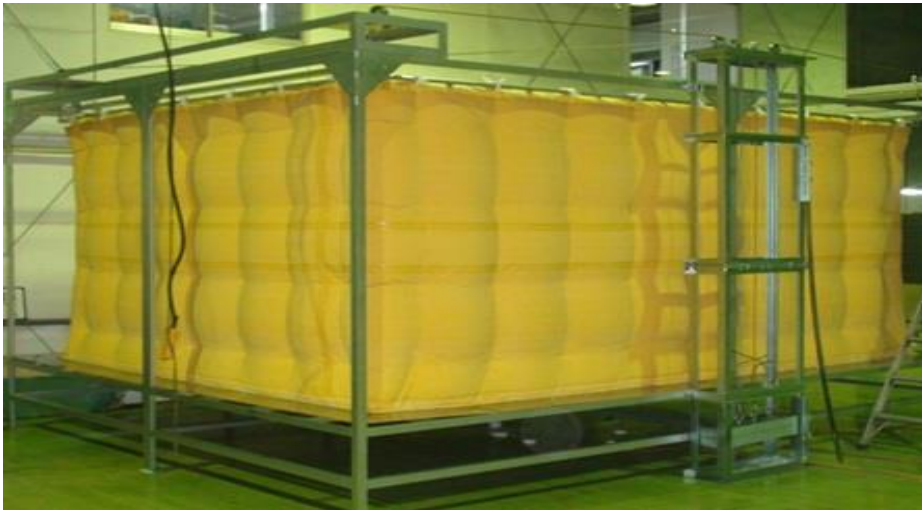
実績ガス:ヘリウム、窒素、SF6、その他(ご相談ください)

弊社は超低温技術の進歩に伴う液化ヘリウムガスの普及に合わせて、最適素材を使用したガスバッグを、回収装置メーカーを介して各大学研究機関向けを中心に多数製作・納入しております。また、世界的なヘリウムガスの供給不足懸念から近年お問合せが増え、ご成約件数が増加傾向となっています。弊社のガスバッグがヘリウムガスの効率活用の現場で活躍しています。

◆ヘリウムガスバッグの特徴

- ◇ガス容量に応じて上下動するフレキシブルタイプ (架台等はお客様設計)。
- ◇耐久性に優れている。
- ◇破損時の応急修理が可能。
- ◇容量、形状は設計場所、接続機器に応じてオーダーメイドに対応可能。

用途に応じて球形も対応可能です。



【代表的な素材の物性(黄色のゴム布)】

項目	規格値	引用規格
厚さ	0.43 ± 0.04 mm	JIS K 6404-1 箇条5.3
質量	540 ± 80 g/m ²	JIS K 6404-1 箇条5.2 試験方法A
引張強度	縦	980 N/5cm 以上
	横	980 N/5cm 以上
引裂強度	縦	14.7 N以上
	横	14.7 N以上
耐寒性	-20℃ 異状なし	JIS K 6404-3 箇条11 A法
接合部強さ	本体布同等(接合部以外の破断)	JIS K 6404-2 箇条6 試験方法A 準用

【代表的な素材のガス透過性(実測値・黄色のゴム布)】

*実測値であり、保証値ではありません

	cm ³ /m ² ・24h・atm					引用規格
	He	CO ₂	Ar	CH ₄	n-C ₄ H ₁₀	JIS K 6404-3 箇条9.4 圧力センサ法
ガス透過度	1,200	1,950	275	322	300	

	g/m ² ・24h	引用規格
透湿度	36	JIS K 6404-3 箇条13

このカタログの内容及び数値等に関しては、予告なく変更することがありますのでご承知おきください。なお、お問合せは本社までお願いします。



藤倉コンポジット株式会社

<東京本社>

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-4-13

五反田JPビルディング 4F

TEL 03-5747-9230 FAX 03-5747-9218

<https://www.fujikuracomposites.com>



会
社
H
P